

モーツァルト
レクイエム

W.A.Mozart
REQUIEM
K.626

2024
12/1 

14:00開演【13:15開場】

キッセイ文化ホール 大ホール
〈長野県松本文化会館〉

前売券3,000円・当日券3,500円 **全席自由**
プレイガイド/キッセイ文化ホールTEL.0263-34-7100

主催/信濃楽友会
共催/キッセイ文化ホール((一財)長野県文化振興事業団)・長野県・長野県教育委員会
後援/安曇野市・松本市・信濃毎日新聞社・SBC信越放送・市民タイムス
お問い合わせ先/信濃楽友会事務局 TEL.0263-31-0903



ベートーヴェン
交響曲
第3番 英雄

L.V.Beethoven
EROICA
Op.55

指揮/大森 悠
管弦楽/オルケストラ・クラシカ
合唱/信濃楽友会合唱団
合唱指導/小林 義昌
ソプラノ/大澤 桃佳
アルト/上村 誠一
テノール/田中 裕太
バス/早川 聖也



指揮者
大森 悠
Haruka OHMORI

1969年東京都生まれ。都立西高校管弦楽部でオーボエを始め、東京大学進学後は東京大学音楽部管弦楽団に所属する。卒団後プロ奏者に転向し、在京オーケストラの客演奏者を務める一方、ソリストとして各地のオーケストラと協奏曲を協演。2001年に初リサイタル。その後ドイツ・バンベルクに留学し、当時のバンベルク交響楽団首席奏者であったオットー・ヴィンター氏に師事する。帰国後まもなくセントラル愛知交響楽団に入団、大阪交響楽団首席奏者を経て、2008年より大阪フィルハーモニー交響楽団に首席奏者として在籍している。2014年には大阪フィル公演においてモーツァルトのオーボエ協奏曲のソリストを務めた。これまでにオーボエを池田肇、井口博之、オットー・ヴィンターの各氏に師事。また、指揮者としては、信濃楽友会とブラームス「ドイツレクイエム」、ヴェルディ「グローリア」等を共演。信濃楽友会以外ではブルーメン・フィル、関西シティフィル、伊丹シティフィル等に客演している。



ソプラノ
大澤 桃佳
Momoka OSAWA



鹿児島県立松陽高等学校音楽科、東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院音楽研究科修士課程声楽専攻修了、第68期二期会オペラ研修所本科首席修了。第39回鹿児島県高等学校音楽コンクール声楽部門グランプリ、第69回滝廉太郎記念全日本高等学校声楽コンクール第3位、第69回全日本学生音楽コンクール全国大会入選、第24回富日音楽コンクール優秀賞受賞、第69回南日本音楽コンクールグランプリ、第1回国際声楽コンクール東京グランプリ部門第5位、第7回豊中音楽コンクール第1位。第95回鹿児島交響楽団定期演奏会にソリストとして、東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校第34回定期演奏会にベートーヴェンの第九ソリストとして出演。鹿児島県文化振興財団アーティストバンク登録アーティスト。これまでに声楽を有馬万里代、宮原真紀、平松英子、佐々木典子、坂口茉莉、坂口尚平の各氏に師事。

カウンターテナー
上村 誠一
Seiichi KAMIMURA



福島県郡山市出身。国立音楽大学 卒業、同大学院 修了。第75回全日本学生音楽コンクール全国大会声楽部門大学の部においてカウンターテナーとして史上初の第1位を受賞。令和5年度奏楽堂日本歌曲コンクール 歌唱部門第3位。第6回かわさき新人声楽コンクール入賞。2019・2020年度明治安田クオリティオブライフ文化財団音楽学生奨学金、2019年度国立音楽大学同調会奨学金 奨学生。大学院在学中の功績が認められ、日本学生支援機構 大学院第一種奨学金返還免除 業績優秀者に選出される。Salicus Kammerchor：第8～12回JCAユースクワイア アルトメンバー。World Youth Choir 2024 日本代表。カウンターテナーとして東京混声合唱団史上初のレジデントメンバー。日本コロムビア Opus One レーベルより「わたしを束ねないで」をリリース。日本コロムビア Columbia Classics 協力アーティスト。

テノール
田中 裕太
Yuta TANAKA



東京都出身。東京藝術大学音楽学部声楽科卒業後、イタリア・ミラノへ留学し研鑽を積む。現在、同大学院音楽研究科修士課程声楽専攻に在籍。第58回日伊声楽コンクール入選。第34回、第35回奏楽堂日本歌曲コンクール歌唱部門入選。トスティ歌曲コンクール2023第3位 受賞。朝日新聞社主催第73回「芸大メサイア」をはじめ、ブッチーニ作曲「グローリアミサ」、ベートーヴェン作曲「交響曲第九番」、モーツァルト作曲「戴冠ミサ」「レクイエム」、シューベルト作曲「ミサ曲第6番」等の宗教曲のソリストを務め、オペラでは、ヴェルディ作曲「椿姫」アルフレード役、ドニゼッティ作曲「愛の妙薬」ネモリーノ役、「ランメルモールのルチア」エトガルド役、R.シュトラウス作曲「こうもり」アルフレード役等で出演し、いずれも高い評価を得た。東京交響楽団第140回新潟定期演奏会ベートーヴェン作曲「交響曲第九番」テノールソリストとして出演予定。

バリトン
早川 聖也
Seiya HAYAKAWA



長野県白馬村出身。信州大学教育学部芸術教育専攻音楽分野、東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。声楽を中村雅夫、池田京子、吉田浩之の各氏に、ピアノを服部知子、江村美英子の各氏に師事。信州大学在学中に混声合唱団で学生指揮者を務めて以降、合唱や声楽アンサンブルでの活動を軸に活動。千住明氏の主宰によるSENJU LABの活動を通して、東京藝術大学美術館シルクロード特別企画展「素心伝心」クロン文化財 失われた塔の再生、アーツイン丸の内における「パベルの壺 巨大プロジェクション」等、音楽と美術の横断的な活動に参加。ソリストとしてはブクステフーデ、バッハ、モーツァルト等のミサ曲のほか、コンサートにおいて「フィガロの結婚」「ヘンゼルとグレーテル」に出演。現在は北安曇地域を中心に演奏活動を行い、合唱指揮、ボイストレーナーとしても活動。Vocal ensemble feu, vocal consort initium, J-Lux シンガーズ、JCAユースクワイア第9～11回各メンバー。

室内管弦楽団 オルケストラ・クラシカ Orchestra CLASSICA



大阪フィルハーモニー交響楽団首席オーボエ奏者・大森悠の提唱のもと、2013年に発足した。東京大学音楽部管弦楽団のOBを中心に、優れたプロ奏者の支援を得て演奏活動を行っている。ハイドンを中心とする古典作品と、その粋を受け継ぐ近現代作品を取り上げ、自然で自由なアンサンブルによって管弦楽の理想を追求することを目指している。

2024信濃楽友会合唱団

2024 Collegium Vocale Shinano

信濃楽友会の公募により結成している合唱団。安曇野市、松本市を柱にそのほか県内各地よりクラシック音楽を愛し合唱を愛する有志が集まっている。

信濃楽友会について

オーケストラを伴う合唱の演奏会を開催して、多くの長野県民にその中で歌う機会を提供するとともに、その活動を通して音楽文化の普及、向上を目指す無償のボランティア組織。毎回の公演時に次年度の演奏曲目を発表して100名から200名の合唱団員を公募し、ほぼ1年をかけ練習を重ねてその成果発表の場となる演奏会を開催している。2007年にNPO安曇野シンフォニー楽友会として活動をスタートし、以来12年にわたり12回の公演を企画、運営してきた。2013年にNPOを解散して名称を「安曇野楽友会」に改めて同好会運営組織とし、2016年には合唱団への参加者が安曇野市民よりも松本市その他の県内各地からの参加者が多くなってきたことで名称を「信濃楽友会」に改めている。

チケットの通信販売 1枚3,000円

FAX 0263-31-0723

Mail azmn.g13@gmail.com

【①郵便番号 ②住所 ③氏名 ④電話番号 ⑤注文枚数】を明記のうえ FAXまたはメールにてお申し込みください。後日チケットを郵送させていただきます。代金は同封の振込用紙にてお支払いください(チケット送料・振込手数料は信濃楽友会が負担いたします)